Kami Town Council News No.77

かみ議会だより

令和6年3月定例会

はじめてのバス通学
（佐津駅～香住小学校）

今月のトピック

議会議員改革
調査特別委員会設置

＿香美町議会の情報はこちら＿

激論 発議第1号 賛成多数で可決!!

発議第１号

香美町議会議員改革調査特別委員会の設置について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第１０９条及び香美町議会委員会条例第６条の規定に基づき、香美町議会議員改革調査特別委員会を設置し、議員の働き方（定数、報酬、政務活動費等）及び議会の見える化（デジタル化、本議会・委員会の会期等）について調査研究を付託する。

なお、同委員会は議長を除く全議員で構成し、調査研究が完了するまで閉会中も継続して調査研究することができる。

令和６年３月21日提出

提出者　香美町議会議員　南垣　誠
賛成者　香美町議会議員　森浦　繁
小谷　康仁
上田　勝幸
西谷　高弘

（提案理由）

現在、日本において少子高齢化が社会課題になっており、さらに議会に対する若者の関心、政治離れ等の課題がある。町民から指摘を受けている議員の働き方等の課題解決は民意を反映する上で重要な事項であり、議員自ら考えを議論するものである。

質疑

問　議会でなく、議会議員改革となっている意味は。

答　議員自らが強い思いをもって改革に臨みたいという表れで、あえて議員と入れた。

問　議員自らが議会を改革するということで間違いないか。

答　間違いない。

問　定数、報酬、政務活動費等とあるが、これが議員の働き方であるという風に感じているのか。

答　様々な環境整備も含めて働き方としている。

問　デジタル化、本議会、委員会の会期等とあるが具体的に説明を。

答　年間を通じて、夜間、オンラインなどでも議論ができるような環境整備をという思い。

問　調査研究が完了するまでとあるが、任期中に間に合うのか。

答　任期中に全てが結審するとは思っていない。

問　1年しかない中で無責任な議論にならないか。

答　今できることを今いる議員が責任をもって議論をしていくことは必要である。

問　議員を改革する、全ての議員を一つの方向にもっていこうとする意図があるのか。

答　議員自らが議会を改革するという意味。

問　議員を改革するのでは。

答　違います。

問　違うのであれば議会議員改革と銘打った意味がないのでは。

答　議員が自ら議会を改革するという意味です。

問　今回の案件は特別委員会の設置条件に合わないと考えるがどの様な考えであるか。

答　問題はないと考える。

問　働き方については今議会議員で一定の結論が出ているにも関わらず再提起する意味、議会決議の重さをどう考えているか。

答　結論の後も町民から声が上がっていることから再提案した。

問　問題の提起の仕方に問題があるように思うが。

答　そのルールも時代に合わせて柔軟に変えていく必要があっての提案。

問　議長が議員として議論に参加する機会は一切ない委員会であると捉えたらよいか。

答　提出の時点で議長にはそういう理解をしてもらっていると提出者として理解している。

討論

反対討論　東垣 典雄 議員

特別委員会の設置は、常任委員会の所轄権限を軽視し、安易に乱設するものではない。臨時的特定の事案、事件について設置されるべきもの。

賛成討論　森浦 繁 議員

社会的背景により、様々な議会で議会改革が進められている。少子化などの社会問題を含めて議論をし、本町も将来を見据えた議会改革が必要である。

反対討論　西川 誠一 議員

議会改革は必要であるが、残りの任期で行おうとするのは拙速。少子化などの社会問題を議論する委員会ではない。特別委員会の設置は議員全員が前向きに賛成したものでなければ意味がない。

賛成討論　西谷 尚 議員

議会の環境全体を見据えた中で町民誰もが議会に参画できる環境整備が必要。

反対討論　谷口 眞治 議員

すでに結論が出たものである上、任期を考えると時間がない。すでに出ている結論を大事にすべき。

●正副委員長 決定

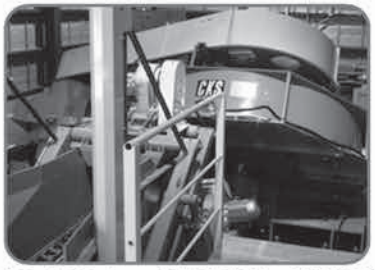
委員長　小谷 康仁 議員
副委員長　東垣 典雄 議員

指定管理

指定管理をはなれ、無償譲渡にて独自で運営を目指す施設

香美町グリーンパークハチ北
（球技場・キャンプ施設他）
村岡区 大笹

香美町瀞川渓谷憩いの森
（管理休憩棟・水車小屋・他施設）
村岡区 板仕野



香美町木質チップ製造設備（機械譲渡）
（香美町木質バイオマスセンター設備の一部）
北但西部 森林組合

引き続き町の指定管理となる施設

香住地域福祉センター
香住知的障害者（児）共同生活ホーム等
香住デイサービスセンター等
香住東港水産加工排水処理場
矢田川交流センター
香住魚類残さい等処理場
「道の駅あまるべ」
香住高齢者ふれあい交流館
香住観光案内所
町立香住駐車場
相大池公園
村岡老人福祉センター
村岡老人デイサービスセンター
村岡生活支援ハウス「つつじの里」
村岡障害者（児）支援施設
村岡有機センター
瀞川平ガーデンパレイ「但馬高原植物園-瀞川平-」
農林漁業体験実習館「村岡・都市と農村交流センター」
木質バイオマスセンター
村岡観光案内所
道の駅「あゆの里・矢田川」
農産物展示直売施設「村岡ファームガーデン」
地場産品販売施設「道の駅ハチ北」
ソラ山高原休憩所
民間活動等支援交流センター「ハチ北温泉湯治の郷」
ハチ北高原パトロールセンター
小代高齢者生活支援センター「いこいの里」
吉滝キャンプ場
小代南部健康高原
小代ふれあい歴史公園
小代ゴンドラリフト
小代駐車場
小代ウォーターガーデン
小代堆肥センター
小代健康公園の一部

追加議案

1月臨時会

令和6年1月26日、1月臨時会において改正2議案が提案され、すべて原案どおり可決しました。

質疑

◆香美町手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて

電子証明書発行について

●町民課

問　令和6年3月1日に運用開始できるか？

答　年度中とされていますが、時期ははっきりとしていません。

令和5年度一般会計補正定額減税補足給付金について

●福祉課

問　恩恵を受けられる時期は？

答　課税世帯には2月下旬から、非課税世帯等には7月中旬頃に給付を開始します。

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援追加給付

●財政課

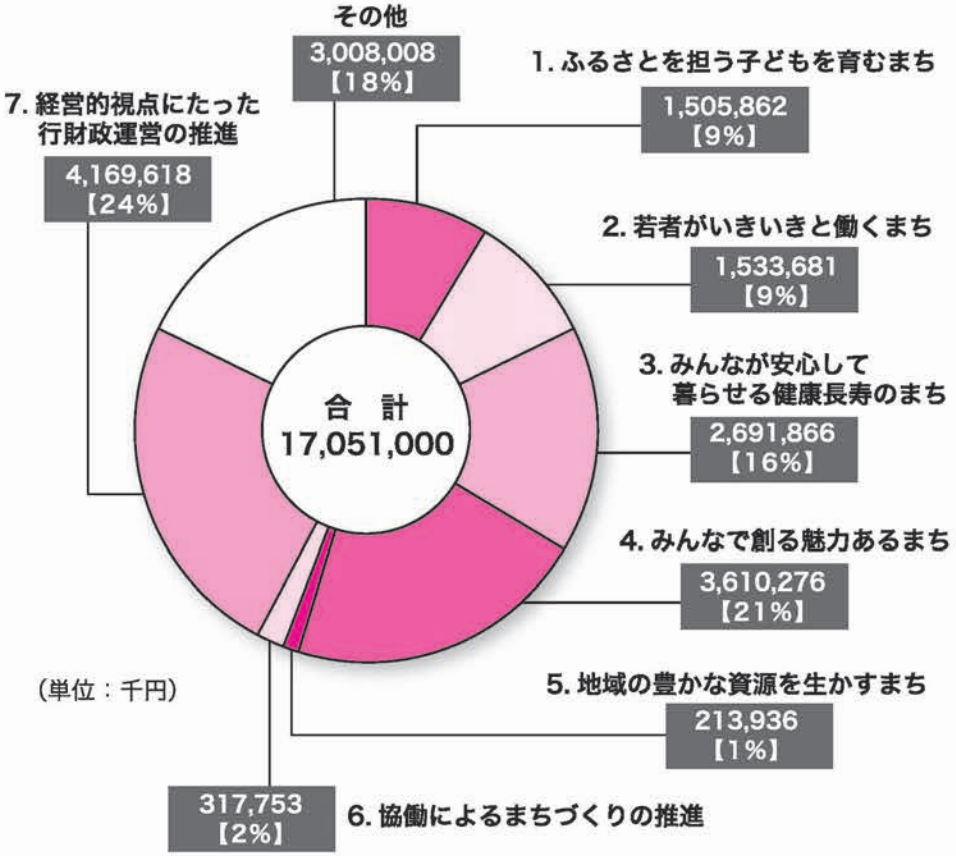
問　県LPガス緊急経済対策事業との関連は？

答　国の制度を最大限活用するもので県の支援とは別です。

令和６年度に使う予定のお金が過去最大!? 決まりました！

令和６年３月21日に、令和６年度予算を審議、可決しました。一般会計予算総額は170億5100万円、特別会計の予算総額は54億858万６千円、企業会計の予算総額は58億2301万５千円でいずれも昨年度より多い金額です。

一般会計予算の割合



総額 約170億円

【一般会計】

まちの総合計画の区分による予算配分

（単位：千円）

事業の名称	令和６年度	令和５年度	増　減	前年対比
1. ふるさとを担う子どもを育むまち	1,505,862	1,380,408	125,454	9.08 %
2. 若者がいきいきと働くまち	1,533,681	984,767	548,914	55.74 %
3. みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち	2,691,866	2,659,210	32,656	1.22 %
4. みんなで創る魅力あるまち	3,610,276	3,357,931	252,345	7.51 %
5. 地域の豊かな資源を生かすまち	213,936	190,678	23,258	12.19 %
6. 協働によるまちづくりの推進	317,753	109,019	208,734	191.46 %
7. 経営的視点にたった行財政運営の推進	4,169,618	3,320,305	849,313	25.57 %
そ　の　他	3,008,008	2,781,682	226,326	8.13 %
合　　計	17,051,000	14,784,000	2,267,000	15.33 %

予算審査

議長を除く14名の議員で構成された予算特別委員会（松岡　大悟委員長）に付託された令和6年度当初予算は3月5日から実質6日間の日程で審査しました。主な質疑は次の通りです。

町民課

問　マイナンバーカード保険証の発行枚数とトラブルは？

答　令和5年1月1日時点で87.3％の交付率です。個人情報漏洩につながるトラブルは発生していません。

問　ごみ処理費事業の詳細は？

答　災害時の片付けごみの分別などの情報発信と自治会（区）向けの災害廃棄物出前講座の開設を並行して行い、その地域のルールづくりをしていただくことで、「自助」「共助」につながる取り組みを進めます。

健康課

（一般会計）

問　公立八鹿病院負担金でどのような医療機器の整備なのか？

答　認知症治療の取り組みにおいてPET-CTによる画像診断が必要になるため。

問　帯状疱疹予防接種の利用者数は？

答　乾燥組換え帯状疱疹ワクチン101人、乾燥弱毒性水痘ワクチン8人です。

（国民健康保険事業特別会計）

問　基金残高見込み額が5634万8千円だが、今後の見通しは？

答　負担軽減を主な使用目的とし、将来的な財政の安定運営を見据えながら運用しています。

（後期高齢者医療保険事業特別会計）

問　今後予想される制度改正は？

答　医療費の増加が見込まれるため、負担能力に応じた改正が行われると想定されます。

福祉課

（一般会計）

問　緊急情報システムの成果は？

答　月に1回のお元気コールにより、機器の保守点検と利用者の安否確認を行う見守りができています。

問　介護職員確保対策事業助成金の内容は？

答　兵庫県が実施する奨学金返済支援制度に町が上乗せ補助を行い、職員確保・定着に取り組む支援をします。

（介護保険事業特別会計）

問　地域包括支援センターの設置場所は？

答　本町福祉課内に設置、村岡地域局、小代地域局には常勤ケアマネジャーを配置し迅速に対応できる体制です。

教育総務課

問　香住区小学校等再編準備事業の計画は？

答　2次再編に向け、柴山・長井・余部の児童が香住小学校に行き、児童同士の交流を行います。

問　通学生徒援助費の大幅な減額は？

答　自転車購入やヘルメット購入の対象生徒は増加していますが、汽車通学やバス通学の生徒が減少しているためです。

こども教育課

問　病児保育事業の詳細は？

答　公立香住病院で「病児対応型」を、青葉保育園とみなと保育園で「体調不良児対応型」を実施しています。

問　中学生の部活の選択肢が少なくて苦慮しているが、対策は？

答　生徒や保護者の価値観も多様化しており、地域のクラブに在籍している生徒もいますが、各校とも校外のクラブに入ることについて柔軟に対応しています。

生涯学習課

問　豊岡演劇祭2024を開催した結果、まちのひとたちに何を還元したいのか？

答　演劇に関心を持って劇団に加わったり、大学へ進学したり、地域の古典芸能に取り組んだり、また、多くの町民が芸術に親しみ心豊かな生活に繋がるよう考えています。

問　図書事業の運用までのスケジュールは？

答　図書貸出情報WEBシステムは7月から稼働、香住区の移動図書館車の試験運行は4月からとしています。

公立香住病院

問　令和6年度の医療体制は？

答　県からの派遣医師が1名減となります。

問　人工透析患者数は増えているのか？

答　前年同期と比較して374人増となっています。

上下水道課

（水道事業企業会計）

問　資産減耗費は？

答　矢田橋添架管撤去工事で旧橋撤去と併せて配水管を撤去します。

（下水道事業企業会計）

問　支出増額の内容説明は？

答　長井北浄化センター及び長井南浄化センターの解体撤去工事の実施です。

旧矢田橋

建設課

問　空家等対策適正化事業の危険空家、特定空家の対象件数は？

答　老朽危険空家除去支援補助金で危険空家6件、特定空家5件を予定しています。

危険家屋

観光商工課

問　町内で認定されているフィールドパビリオンは十分な数なのか？

答　現在、認定されている4つのパビリオンで十分かわかりませんが、1つでも多くの体験プログラムを提供頂けることが好ましいと考えています。

農林水産課

問　経営発展支援事業の候補者はいるのか？

答　経営発展支援事業及び経営開始資金の新規採択1人分について、2月末時点でいません。

問　町単農業振興対策費の減額説明は？

答　令和5年度より高額な農業機械を要望される方が減少したためです。

村岡地域局

問　但馬高原植物園管理運営費の工事内容は？

答　大カツラエリア整備（遊歩道新設、親水広場整備、遊歩道改修）と交流館改修（非常用照明更新）です。

但馬高原植物園

小代地域局

問　小代物産館施設の検討状況は？

答　小代物産館整備検討委員会を組織し、4回に渡り協議を行った結果、小代区の発展のためにも更新が必要であることから、改築が望ましいとの結論に至りました。

小代物産館

問　小代ゴンドラリフト整備更新は？

答　年次修繕計画に基づき修繕工事を実施していますが、経年劣化が著しいことから令和3年度から根幹部分について更新をしていますが、令和8年度を目途に大規模な修繕工事は完了する見込みです。

総務課

問　定年年齢が伸びる事と新規採用との関係の考えかたは？

答　60歳以降の働き方の意思確認に努めるとともに、毎年、一定の新規採用を継続して実施し、職員を確保することが必要であると考えています。

財政課

問　特別交付税の前年度増額理由は？

答　過去の実績を踏まえ、前年度比7千万円の増額を見込んでいます。

問　臨時財政対策債の減額は？

答　令和5年度の発行可能額に地方財政計画の伸び率を考慮して発行可能額を見込んでいます。

企画課

問　結婚支援対策費が昨年と同額だが、対策は十分か？

答　十分な支援として認識していただきにくいところですが、これまでに得た課題を生かし、より効果的な取り組みに努めます。

問　小学校社会見学の但馬空港利用は町内全小学校対象か？

答　全小学校を実施の対象としており、調査を行い、令和6年度の社会見学実施についての意向を確認しています。

防災安全課

問　地域防災拠点の整備計画は？

答　令和6年度に香住区山手に整備することとしています。

税務課

問　町税の減収の要因は？

答　個人町民税、法人町民税、入湯税は人口の減少や景気の動向による影響の可能性があり、固定資産税は地価の下落が予想され減少が続くと見込んでいます。

総括質疑

問　神戸営業所の事業完了後の観光振興対策は？

町長 10年を区切りに神戸営業所を閉じることになりますが、これまでの経験を生かしたマスコミへのプレスリリースや季節の食材を生かした地元でのランチフェアなども可能な範囲で行うことで魅力アップに努めます。

問　いじめ問題の対応について

教育長 積極的な認知と、未然防止、早期発見、早期対応における組織的な対応の徹底が不可欠であることは、日ごろから学校へは指導しています。

討論

◆一般会計予算

反対討論 谷口 眞治 議員

5点の問題点を指摘する。

①災害見舞金制度の対象が狭く少ない。

②継続して行われる乳幼児・こども医療費無償化は所得制限付きで、国の児童手当の所得制限撤廃の流れに逆行する。

③町民のくらしを壊す国保税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの公共料金を引き上げの予算である。

④住民サービスに直結する18業務を統一する「標準準拠システム」を国が自治体に押しつける予算であること。同時に健康保険証の発行を停止して、マイナンバー保険証に一本化を進める予算である。

⑤

1．矢田川の自然環境を壊す恐れのある香美町最終処分場の処理水の矢田川放流対策

2．誰もが気軽に参加できる生涯学習の場の公民館講座、高齢者大学の受講料徴収の停止

3．役場職員の半数以上を占める会計年度任用職員の正規職員との格差

賛成討論 南垣　誠 議員

子どもたちに夢と未来をつなぐまちという観点から、時代に合わせて変化する子どもたちの夢を実現し、この香美町で生業とすることが出来る政策実現のため、令和6年度当初予算をベースに、今後の補正や将来にわたる予算の基礎となる編成であると信じ、今後に期待を込めて賛成します。

◆国民健康保険事業特別会計予算

反対討論 谷口 眞治 議員

第1に、物価高騰下での町民負担のさらなる追い打ちとなり、引き上げには反対です。6月議会の国保税の本算定について国保税を引き上げしないよう求めるものです。

第2に、国民健康保険事業納付金算定における県下一本化による40％平準化の「保険税水準の統一」は、所得水準、医療費水準の低い香美町の保険税率引き上げの要因となる。

賛成討論 小谷 康仁 議員

軽減を受けている世帯の範囲が物価上昇の影響により縮小しないよう引き上げが予定されています。新たに、出産被保険者に係る産前産後の期間の所得割保険税及び均等割り保険税が免除されます。

急激な負担増にならないように配慮されています。

また、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、国民健康保険システムを標準化使用に準拠するシステムに移行する予算編成もされています。

◆後期高齢者医療保険事業特別会計予算

反対討論 谷口 眞治 議員

第1に、2年ごとの診療報酬と保険料見直しは物価高騰下での町民負担増のさらなる追い打ちとなる。

第2に、国の「異次元の少子化対策」では、子育て支援の財源を高齢者医療からも負担する方針が出されているが、子育て世代や高齢者も既に重い負担状態である。

第3に、平成20年度から創設された後期高齢者医療制度は75歳以上の人を国民健康保険や健康保険から切り離し、高齢者だけの別保険として高い保険料と低い医療給付を押しつける制度である。

賛成討論 小谷 康仁 議員

国民皆保険を引き継いでいく支えあいの仕組みです。

今後も、国民皆保険を未来につないでいくために必要だと判断します。

◆介護保険事業特別会計予算

反対討論 谷口 眞治 議員

まず、令和6年度予算において、高齢者補聴器購入制度が実現したことは一歩前進ですが、介護保険料が引き上げされていることが問題です。

物価高騰下での町民の負担増のさらなる追い打ちとなる。

賛成討論 小谷 康仁 議員

「みんなで支え合い自分らしく安心して暮らせるまちづくり」を目指す上でも大切な事業です。

条例改正

3月定例会において改正12議案が提案され、すべて原案通り可決しました。

◆香美町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

質疑

問　提案されている勤勉手当の支給率は。

答　勤勉手当は、6月に1.025、12月に1.025で、合計2.05ヵ月で正規職員と全く同様の率です。

◆香美町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

質疑

問　マイナンバーカードを巡っては、全国的に医療費の誤請求や、証明書の誤発行とか銀行口座の誤った紐付けなどが続出しているが、香美町ではどうか。

答　香美町では、特にそのような被害は聞いていません。

反対討論　谷口　眞治　議員

マイナンバーカードを巡っては、医療費の誤請求、証明書の誤発行、銀行口座の誤った紐付けなどが、全国的に続出しています。マイナンバーカードと健康保険証の一本化。これをいよいよ今年12月2日に開始する事が閣議決定されている。しかし、マイナンバーと保険証によるオンライン資格確認はわずか4%だと言われています。そんな中での、現行保険証の廃止は現場での大きな混乱を生みます。それは許されない。

◆香美町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めることについて

質疑

問　非常勤消防団員の公務災害の保証が、階級や勤務年数によって差があることについての考え方は本当に良いのか。人の命や体は、同じだと思うが、町独自で一本化できないか。

答　国の非常勤消防団員等に係る損害保障の基準を定める政令、これに基づいて、香美町は条例を定めています。町独自で定めるのではなく、政令に遵守して条例を定めています。

反対討論　見塚　修　議員

消防団員の階級や勤務年数によって、人の命や体の値段が変わってくると言うことは、非常に不合理な条例であり、災害補償は均等にするべき。

◆香美町介護保険条例の一部を改正する条例を定めることについて

質疑

問　第9期の介護保険料の引き上げは、物価高騰に悲鳴を上げている多くの町民の理解を得られるのか。

答　香美町の介護保険料準備基金の使い方で、今期においても、介護保険準備基金の分についても次期計画期間中に全て、全額を取り崩す。なおかつ細部を工夫する中で、保険料の収納率について、厚生労働省指定の数値よりも香美町の実態に近づいた収納率を採用することで、その分引き下げに繋がっています。

反対討論　谷口　眞治　議員

物価高騰が続く中、後期高齢者医療保険料の引き上げが既に決まっている。その上に、介護保険料の値上げは、「生活がギリギリでヘルパーに頼めない」との声が全国でも上がっている。町民の暮らしを守るために、介護保険料の引き上げに反対します。

◆香美町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

質疑

問　通所リハビリテーションを廃止するとの事だが、利用されている5名程度は廃止後どのように対応するのか。

答　令和3年6月にデイケアは一時休止としました。その段階で、デイケアを利用された方については、その他で開設しているデイサービスにケアマネージャーを通じて対応しています。

財産譲渡

3月定例会において財産の無償譲渡3議案が提案され、すべて原案通り可決しました。

◆財産の無償譲渡について（香美町バイオマスセンター条例を一部改正することに伴う財産処分）

質疑

問　無償譲渡される木質チップ製造設備の減価償却が残っているならその期間を。固定資産税は譲渡先の森林組合に求めていくのか。

答　木質チップ製造設備の対応制限年月日が令和5年3月26日で対応年数を経過しています。それも含めて協議した結果、これを譲渡します。固定資産税についても、当然森林組合の支払いになります。

生活を支える追加議案　専決1件・人事1件・契約1件・一般職給与条例改正など

追加議案

町道山手若松線　専　決

請負業者:合資会社中村組
契約内容変更を委任専決

86,636,000円→84,816,600円
△1,819,400円

香住病院前の道路改良工事請負契約を締結することについて

減額理由　箱型函渠を存置流用・交通誘導員削減・現場にて各数量の精査。

教育長再任　人　事

前田教育長の再任について
賛成多数で可決

同　意

◆任期は、令和6年6月5日から3年間です。

質　疑　自宅が豊岡市であるが、香美町のふるさと教育推進に支障がでないか

答　弁　自宅が豊岡市であっても、香美町のふるさと教育推進に支障が出るとは思いません。

ごみ収集車　契　約

指名競争入札
落札業者：株式会社岡本自動車
賛成全員で可決

9,128,593円

質　疑　3t車4WDの販売メーカーは1社しかないが、今後も１車種の車を対象とする入札は問題ないのか

答　弁　指定仕様に即した内容であれば、１メーカー１車種の入札であっても問題はありません。

町道三田矢田線　補正予算

法面崩落 落石防護網改修工事
賛成全員で可決

1200万円

質　疑　工期はいつか。法面崩落場所より先の道も含めての改良の考えはないのか

答　弁　工期は工法により決まります。目処は６月末です。道を含めた改良は町費だけで取り組むことは考えていません。

議案の審議結果　※賛否が異なった議案のみ掲載しています。

議案番号	議案名	谷口眞治	松岡大悟	西川誠一	南垣誠	東垣典雄	西谷尚	小谷康仁	田野公大	藤井昌彦	見塚修	森浦繁	上田勝幸	吉川康治	西谷高弘	岸本正人
15	令和６年度香美町一般会計予算	×										×	欠			―
16	令和６年度香美町国民健康保険事業特別会計予算	×										×	欠			―
17	令和６年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計予算	×										×	欠			―
18	令和６年度香美町介護保険事業特別会計予算	×										×	欠			―
29	香美町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	×										×				―
30	香美町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めることについて										×					―
31	香美町介護保険条例の一部を改正する条例を定めることについて	×										×				―
37	香美町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	×										×	欠			―
78	香美町教育長の任命につき同意を求めることについて						無記名投票 反対2						欠			―
	香美町議会議員改革調査特別委員会の設置について	×		×		×			×		×		欠	×		―

空白…賛成、×…反対、欠…欠席　※議長は採決に加わりませんので「―」で表示しています。

補正予算

3月定例会において改正8議案が提案され、すべて原案通り可決しました。

◆一般会計予算

質疑

問　繰越明許費事業名電算システム開発事業費は何系のシステムなのか。

答　戸籍システム関係と住基システム関係の改修です。

問　但馬空港推進協議会負担金（未達成分）何名の未達成だったのか。

答　現在20名が未達成の想定です。

◆介護保険事業特別会計予算

質疑

問　保険給付が減額となっている説明の中で、利用者数の減との説明だったが、当初見込みが多すぎたのか、他の要因があるのか。

答　コロナ禍の影響で、新規の申請が少なく、コロナ禍が明けるまで自宅での介護が増えた事と、その間に加齢によって亡くなられた方もいたので、それらが利用者数の減の要因です。

計画変更

■**辺地総合整備計画（佐坊辺地）を変更することについて**

質疑

問　今回の整備計画で、急勾配な道路の幅員を広げる事によって、冬季の交通量が増え、事故が起きた時、道路管理瑕疵が問われないか。

答　道路構造令に見合った道路ではない場合の管理瑕疵ですが、現に不適格のところも多数あります。小代、村岡も含めてですが、地形勾配が急な部分は必ずしもあり、それが管理瑕疵に直結するかはすぐに回答はできません。

■**香美町過疎地域持続的発展計画を変更することについて**

質疑

問　公立八鹿病院医療用機械器具購入事業の詳細は。

答　令和6年度に公立八鹿病院において実施予定のPET-CT整備事業に係る費用の一部を構成市町により負担するものです。

委任専決

○香住東港水産加工排水処理場整備工事の請負変更契約

請負金額　716,100,000円
↓
719,933,500円

変更理由：コンクリート殻処分工の追加

○令和５年度兵庫県町土地開発公社の業務報告

質疑

問　１人の理事が２度辞任しているが

答　監事に就任したためです。

規約変更

兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数増減及び規約の変更

人事同意案件

香美町教育委員会委員

石田　雅也さん【新任】
（香住区香住）

◆任期は、令和6年5月31日から４年間です。

契約

【契約の目的】　一日市区集会場整備工事
【契約の方法】　制限付一般競争入札
【契約の金額】　金 193,380,000 円
【契約の相手方】　有限会社北村工務店
代表取締役　北村　秀二

質疑

問　自己資金は

答　71,000 千円の予定です。

問　災害の避難所なのか、下水が逆流し、集会場が使えなくなれば

答　地震による洪水土砂災害の避難所になっています。仮設トイレ等で対応します。

問　１回目の不調の原因は、２回目も札を入れたのか

答　予定価格オーバーです。入れました。

町政を問う！

一般質問

３月定例会での一般質問は12人の議員が町政全般について質問を行いました。

一般質問は、議員が町政全般について執行状況や将来に対する考え方など、現状方針を問うものです。

議員一人当たりの持ち時間は、町長の答弁を除き30分以内と決められています。

内容については、議員本人が執筆（要約）したものを掲載しています。

（※QRコードでそれぞれの様子を視聴できます）

阪神・淡路大震災（国道43号道路倒壊再現模型写真）

町道・上下水道の地震対策は!!

計画的に耐震化をすすめます

東垣（ひがしがき） 典雄（のりお） 議員

能登半島地震では道路が寸断され救助の遅れと復旧が遅れる原因となっている。

さらに上下水道の被害が甚大となっている。

①本町の町道の修繕、補修の進捗状況は

②橋梁の耐震化の進捗状況は

③上下水道の耐震化の進捗状況は

町長 ①各自治区より多くの要望を頂いており緊急性、老朽化や損傷度合を考慮の上、検討し、順次工事を進めています。

②法令に基づき5年に一度点検を実施し修繕の必要な橋梁は計画的に長寿命化の工事をします。

③上水道の管路の耐震化率は2．4％となっており今後は管路の更新時に耐震化をすすめます。

下水道管の耐震化は圧送管を除き自然流下管は可倒性接手を使用し流下能力を確保しています。

耐震化をしていない下水処理場、下水道管の工事は多額の費用が必要なため、今後は更新時に耐震化をすすめます。

町政を問う！

一般質問

八鹿病院のＭＲＩ

早期着工を待つ大乗寺バイパスⅡ期道路

能登半島地震の教訓でインフラ整備を!!

国の交付金・制度で考えます

見塚（みづか） 修（おさむ） 議員

能登半島地震の復興の遅れは、道路・水道の復旧の遅れが最大の要因とされている。

地形が類似している本町のインフラ、特に道路や水道施設について、国土強靭化に特化し、その取り組みについて伺う。

①矢田川右岸道路、大乗寺バイパスⅡ期道路、柴山街道、安木・相谷地域等のう回路の確保。

②橋梁や水道管の耐震化状況と計画。

③液状化対策とハザードマップ等。

町長 道路の通行止や水道の断水が生活再建や復興事業に大きな影響があり、インフラの重要性を痛感しています。

①道路のう回路確保の状況と計画は落石防止工事を実施していますが、提案の3ケ所や鎧等のう回路、孤立集落対策は国の交付金や制度によって、取り組みを考えます。

②橋梁等の耐震化は計画的に進めています。水道の耐震化率は2・4％で更新時に整備します。

③液状化のハザードマップは準備を進めます。

もしも香住病院にＭＲＩがあったら

疾病の早期発見にメリット

南垣（みなみがき） 誠（まこと） 議員

香住病院にＭＲＩがあったら、町民の健康にメリットがあるのではないか。現在、ＭＲＩ検査を受けようとすると、豊岡、養父、朝来にしかなく、予約をしても数日以上の待ちとなることがほとんどだと聞く。ＭＲＩが香住病院にあるメリットはあるのではないか。また、運用することは難しいのか？

病院事業管理者 香住病院がＭＲＩを導入した場合のメリットは、患者さんがＭＲＩ検査のため、他の医療機関へ行く際の負担が軽減されます。

また、香住病院にとっても、一つの疾患、状態を的確に判断する上で、判断材料が多くなり、診断情報の幅が広がること、脳腫瘍や脳梗塞、がんなどの早期発見などのメリットがある。

しかし、装置を導入する場合、既存の建物内に設置できる場所はなく、導入経費、維持管理費が多額となり、費用対効果を総合的に勘案して、導入することは困難です。

医師、看護師等の不足や人口減少など、様々な課題の中で、限られた医師、看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用し、持続可能な病院経営を強化していきます。

旧熱田集落への道

フィールドパビリオンの取組？
側面的に支援を行っていきたい

小谷（こだに） 康仁（やすひと） 議員

来年開催される大阪・関西万博に合わせて、ひょうごフィールドパビリオンは、地域の方々が主体となって発信し、多くの人に来て・見て・学び・体験していただく取組です。

本町では、和牛のふるさとルーツを訪ねて、余部鉄橋空の駅展望施設観光とお買物、小型船で巡る海の観光遊覧、遊べる農園で野菜収穫体験が認定されています。これらの取組をどのように捉え、補助し、発展させるのか、お伺いします。

町長 和牛の聖地として県の景観遺産に認定されている旧熱田集落には、観光客が利用できるトイレを令和6年度に整備します。香住海上タクシーは乗降の安全性を高めるための乗り場の整備、余部道の駅には空調設備更新工事を行うこととし、開催に向けて準備を整えます。これらの活動に対し、側面的に支援を行い、活動が持続可能なものとなりますよう、可能な支援は継続して行っていきたいと考えております。

埋もれないで!!

文化財保護管理を
保存活用を図ります

藤井（ふじい） 昌彦（まさひこ） 議員

旧美方町では個人所有の、貴重な文化財産を昭和50年から合併まで冊子「小代の文化財」として編纂していた。今後高齢化が進み、保護管理ができず、家屋の取り壊しや売買等で失われる危惧がある。

①寄贈する意志があれば町で管理すべき
②財産記録だけでも必要では
③保管場所は集約すべき
④町所有文化財の保護管理について

教育長 ①年に数回、民具や古文書の寄贈意向を受け既に受領、収集しています。

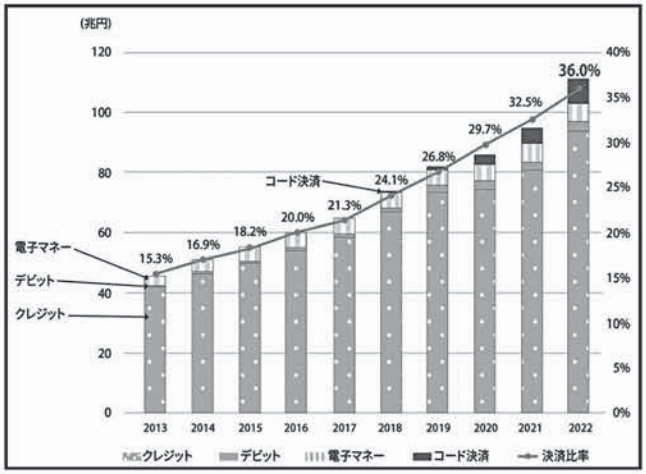
②寄贈の場合は事前に調査記録し、歴史的価値が高く、建物等で取壊しにより消滅の恐れや価値が不明な物は、個別に記録の有無を判断します。

③現有施設で保管します。

④屋外は年に数回現地確認し、屋内は保管資料閲覧の申込みがあった際、対応しています。

町政を問う！

一般質問



キャッシュレス利用額の推移

部分塗装しない方がおかしいでしょう？

公用車は町の顔である！塗装を主観の問題です　直しません

西谷（にしたに）　尚（ひさし）議員

香美町の看板をつけたサビサビの公用車がある。このような車を私は香美町内で一台も見たことがない。対外的にも見た目的にもよくない。また、このような車を探すほうが難しい。町長の顔を載せているのと同じであり、人間性を問われかねない。町長のメンツにかかわることだと思う。

公用車に乗る職員が恥ずかしくないように、サビがひどいヶ所は直すべきではないか。

町長　車体が広範囲に錆びた車両は、現在2台あります。主観の問題です。

逆に言えば乗れるところまで乗って物を大事に、長持ちするように使っていると思われる町民の方もおられます。1台は来年度更新の計画です。

ピカピカの新車みたいな240台の車がある方が町民から厳しい目を向けられます。西谷議員のように貧しいと言われる方は少ないです。車に十何万円もかけて塗装するというのも無駄な話です。

キャッシュレス決済の導入を　一刻も早く取り組むよう進めたい

吉川（よしかわ）　康治（やすはる）議員

病院の業務予定量が低下している中で、いかに地元に愛される病院を目指すかというところを考えられている。それにもかかわらず、キャッシュレス決済を導入しないことで患者さんに来てもらえない環境を自らつくり出しているのは、賢いやり方ではないのではないか。患者さん目線でどういった病院運営がアクセスしやすいかを考えた場合、キャッシュレス決済の導入は一番取っかかりやすい課題であり、調べればすぐに理解できる内容であると考えるが、病院管理者の考えは。

病院事業管理者　キャッシュレス決済については、中間業者ということで多数あることは承知しています。最近では、導入経費や手数料等も定額でされているということも把握しています。そういう中で、議員ご指摘のとおり、必要性については十分認識していますので、一刻も早く取り組むように進めたいと考えています。

町政懇談会の様子

次期総合計画・総合戦略について問う
本町らしい魅力的な計画を目的にします

松岡（まつおか） 大悟（だいご） 議員

総合計画は町の最上位計画に位置付けられ、その基本計画の重点施策として総合戦略が位置付けられ、一体性を持ちながらまちづくりが進められている。これらを策定する際に、町民や団体、事業者等とともに、町民共創の形でつくり上げるプロセスが重要と考えるが、町長の所見を伺う。

町長 総合計画や総合戦略等の策定に当たり、本町の現状や課題、本町を取り巻く社会情勢等を踏まえた、本町らしい魅力的な計画の策定につなげることを目的に、豊富な経験と高い専門知識やノウハウを有する事業者の支援を受ける計画としています。また、町民アンケートの実施によるニーズ把握に加え、関係機関・関係団体及びグループ等との意見調整等、取り組みに対する意見を参考に進めます。

早期実現が求められる矢田川・美の谷川の治水対策

水害、地震・津波対策は万全か
県の治水対策と町の防災拠点を進めます

谷口（たにぐち） 眞治（しんじ） 議員

町長は令和6年度の町政に臨む基本方針で、防災力を高めながら町民生活を支える予算を表明したが、水害、地震、津波対策について3点問う。

①台風7号水害防止の県の矢田川・美の谷川の治水対策について

②香美町の地震・津波の浸水想定について

③新防災拠点の機能と整備について

町長 ①県による矢田川・美の谷川治水対策検討委員会が開催され、美の谷川右岸の海抜6・4メートルのかさ上げと矢田川の河道掘削と河道拡幅の治水対策が示され、今後の検討委員会でスケジュールの取りまとめが行われる予定です。

②南海トラフ地震では震度5強、内陸型の直下地震では震度6強が想定され、津波は最高津波水位が余部で5・3メートル、最短到達時間が相谷で、13分想定されています。

③県の但馬広域防災拠点と連携しながら派遣要員や緊急物資の受付窓口、災害対応の消防救助、復旧活動の拠点、資材の集積と物資の備蓄保管場所等として整備します。

町政を問う！

一般質問

賑わうスキー場に

つなぐ命

過疎地に住む妊婦の支援は
周産期医療活用を考慮し検討する

西谷（にしたに） 高弘（たかひろ） 議員

少子化に伴って出産の安全性を強く求める妊婦さんが増えてきた。妊婦の経済的負担の軽減、安全に出産できる環境を整える狙いで、こども家庭庁は、2024年から過疎地に住む妊婦が遠方の産婦人科で出産する際の往復交通費や出産時、事前に宿泊施設に泊まる宿泊費を支援する予算が新規計上となった本町としての支援は。

町長 本町における出産の実状を踏まえながら、今は次代を担う子どもの数もどんどん減っている状況です。余部の方、村岡の山間部の方々が豊岡に行くとなると60分以上移動時間を要し対象になる区域ですので実施に向けて県との調整をしながら香美町としてできることをします。

学校再編後のスキー学習は
香住小学校に合わせます

森浦（もりうら） 繁（しげる） 議員

学校再編後のスキー学習について伺います。佐津小学校、奥佐津小学校では、毎年、全学年でスキー教室に行ってます。

再編後の香住小学校では、4年生のみ対象となっています。今年の香住第一中学校のスキーでは、香住小学校の卒業生に初めてスキーを経験する生徒が多かったと聞きました。1回しかない機会を、コロナで中止になったためだったそうです。町内の主要産業でもあるスキーをする機会が失われるのは、将来の地場産業にも影響を与えると思いますがお考えをお伺いします。

町長 今後学校再編以降においても、香住小学校の実態や、地域の実状も踏まえて、本町では、本年度から段階的に導入してます。

コミュニティ・スクール制度などで、スキー教室の実施のあり方について、該当の小学校でさらに協議させることもよいことかなというふうに考えております。

その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
東垣 典雄	香美町教育の重点 働きやすい学校環境づくりの推進について問う。
見塚　修	コロナ後とウクライナ情勢からの課題を乗り越え、活力あるまちづくりを求めて(Part4)(活力編)
	厚生労働省が公表した2050年生産年齢人口の推計で本町の69.3%の減少率をどう据え、どう対策に取り組むのか伺う。
南垣　誠	小中学校での授業料以外の費用負担について問う。(Part11)
	「新入学・進級時に掛かる負担軽減を」「PTAの負担軽減を」
	まちの将来像「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」について問う。(Part12)
	「公園設備と避難拠点～1月1日に感じたことを活かしながら～」「子育て家庭の通信環境再点検」
	気になる事聞いてみる町長編「子どもの付き添い入院時の負担削減」「企業誘致のプロジェクトチーム」「ふるさと納税の活用」
	気になる事聞いてみる教育長編「授業時間40分でどうなる？」「コロナ前に戻れていない部分」
小谷 康仁	コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の取り組みについて問う。
西谷　尚	香住区山手地区の都市計画等の線引と産業廃棄物について問う。
吉川 康治	選ばれる観光地、住みやすいまちの実現に向けた取り組みについて問う。～トイレ整備編～
西谷 高弘	老いる水道管について問う。
森浦　繁	防災対策について問う。
	令和6年度に臨む町長の所信表明について問う。
田野 公大	デジタル行政推進体制の整備について

三木総合防災公園　備蓄倉庫

地域防災拠点整備で分散整備の考えは

地区公民館などに物資等を分散配備

田野（たの） 公大（きみひろ） 議員

台風7号や能登半島地震により、改めて防災減災対策の重要性を感じた。6年度整備が予定されている地域防災拠点施設について問う。

①施設の機能は

②運用面の考え

③分散拠点の考えは

④防災教育は

町長 ①施設の機能は緊急物資や復旧資機材の集積・配送、防災活動の駐屯スペース、物資の備蓄施設などです。

②大規模災害時における救援、救護、復旧活動の拠点、但馬広域防災拠点の要員や物資の受け入れ等の連携、災害対応の消防、救助、復旧活動の拠点として運用します。

③交通が分断された場合も考慮し、必要最低限の非常食や飲料水を各地区公民館等に分散配備します。

④学校、家庭、地域、関係機関が一体となった防災教育の推進が肝要であり、本年度もその目的を追求していきます。

調査報告

安心安全で「元気な香美町」を創ろう

総務民生常任委員会　委員長　田野　公大

令和5年度は、台風7号や能登半島地震による大津波など、大規模な災害に見舞われました。これらの出来事は、自然災害に対する準備と備えの重要性を再認識させるものでした。昼夜を問わずいつ起こるか分からない災害に備え、地域防災拠点の重要性を改めて強く感じる一年でした。

当委員会では、以下の活動を行いました。

○所管事務調査

所管課に関する事務の進捗状況や各種計画策定に係る内容の確認などの事務調査を行いました。また、当委員会に付託された公立香住病院事業企業会計決算審査や請願審査も行いました。

○町内視察

台風7号により甚大な被害を受けた被災地の現場視察も実施し、被災状況を把握しました。

さらに、安心して暮らせる町づくりのため、香住病院の新たに整備された東館（人工透析室等）についても視察を行いました。

香住病院東館

和田の小城住宅

○視察研修

視察研修では、人口減少が進む中で地域コミュニティの絆や人とのつながりの重要性に焦点を当て、滋賀県が取り組んでいる「デジタル通貨」を活用した取り組みについて積極的に調査を行い、結果をまとめ報告と以下を提言致しました。

○町への提言

香美町は少子高齢化と人口減少に直面し、関係人口の増加や移住定住者の確保・人材育成が急務です。デジタル社会の中で新しい価値概念や町づくりツールが浮上しています。デジタルネイティブ世代の活躍を促進し、新たな町づくりシステムを導入することで、香美町の活性化を図り、多様性に富み、持続可能な「元気な香美町」を築くために取り組むべきです。

高島市　ヴォーリズ資料館

開催日	調査事項
5月17日	協議事項 （1）正副委員長の決定について （2）広報公聴常任委員会委員の決定について （3）議会運営委員会委員の決定について 審査事項 （1）請願第2号 「物価上昇に見合う老齢基礎年金の改善を求める請願書」
6月14日	協議事項 （1）公立香住病院事業企業会計決算審査について（運営方法） （2）年間計画について 審査事項 （1）議案第67号　令和4年度香美町公立香住病院事業企業会計歳入歳出決算審査について 調査事項 （1）香美町社会福祉協議会について（福祉課） （2）公立香住病院東館の見学（香住病院）
7月13日	調査事項 （1）高齢者福祉計画・介護保険時時事業計画に係る実績報告について（福祉課） （2）令和5年度所管事務調査について（町民課）
8月7日	調査事項 （1）所管事務調査について（健康課） （2）視察研修について （3）現地確認（被災箇所：村岡区和田）について
9月6日	調査事項 （1）事項デジタル地域コミュニティ通貨「ビワコ」について ①滋賀県総務部市町振興課 ②滋賀県甲賀市（19日） ③滋賀県高島市（20日）
10月19日～10月20日	調査事項 （1）高齢者福祉計画・介護保険事業計画に係る進捗状況について（福祉課）
11月16日	協議事項 （1）視察研修報告のまとめについて
12月8日	協議事項 （1）視察研修報告のまとめについて（10月19日～20日） 滋賀県市町振興課、甲賀市、高島市デジタル地域コミュニティ通貨「まちのコイン（ビワコ）」について
1月27日	協議事項 （1）調査事項香美町地球温暖化対策実行計画・概要版について（町民課） （2）香美町高齢者福祉計画・香美町介護保険事業計画（案）について（福祉課）
2月15日	協議事項 （1）個別施設計画について（総務課） （2）障害者福祉計画について（福祉課）
2月29日	調査事項 （1）健康増進計画・食育推進計画について（健康課）

調査報告

更なる香美町発展への挑戦

産業建設文教常任委員会　委員長　森浦　繁

当委員会では、町発展のため、所管各課（農林水産課・観光商工課・上下水道課・建設課・教育3課）活動をより深く審議し、前向きな議論を目的として今後、1年間の3つの重要活動項目を掲げてもらい、過去1年間の活動結果と合わせて協議しました。

また町の最大課題である学校統合による廃校利活用に関し、①大企業の地方創生の一環として、廃校を利用したレストラン、土産物販売、のじまスコーラ（淡路市）、②NPO法人が運営しているむろと廃校水族館（高知県室戸市）の2か所視察研修しました。

○視察研修を終え　町への提言

廃校利活用の道筋は、地域住民はもとより、あらゆる年齢層、移住者、外部、パブリックコメント等に幅広く意見を収集すべき、また企業誘致するなら公募も視野に入れるべきと結論づけました。

高知県　むろと廃校水族館

○町内視察

・笠波トンネル視察

冬期の道路凍結によるスリップ事故や登坂できなくなった大型車両により、通行渋滞が発生することが多数あり、通学、通勤を含む通行に支障をきたしていたこと、また、国道の消雪水が近隣集落民家に流れ込み、生活環境に悪影響が出ていたことへの課題解決となりました。

・矢田橋開通式

旧橋梁は幅員が狭く車両のすれ違いさえ困難であり、曲線が強く取次部分の進入角度が鋭角であったこと、踏切に接近し、交通事故リスクがあったことが軽減されました。

また、橋脚数が多く新橋は半数にし、治水安全を向上させ、耐震強化されています。

・山手若松線開通式

香住区内の2つの幹線道路をJRの踏切を通らずに若松区から山手地区に繋げ、結果、香住病院への入り口の急こう配や幅員の狭小部分が解消されました。

矢田橋開通

○結びに

1年間、当委員会活動に際し、多大なご協力と理解を頂きました2つの視察研修先を含めた各関係各位に改めて感謝の意をこめ、活動報告と致します。

開催日	調査事項
5月17日	協議事項 （1）正副委員長の決定について （2）広報公聴常任委員会委員の決定について （3）議会運営委員会委員の決定について
6月15日	審査事項 （1）請願第3号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願について」 協議事項 （1）水道事業企業会計・下水道事業企業会計決算審査について（運営方法） （2）活動計画について
7月21日	審査事項 （1）議案第68号令和4年度香美町水道事業企業会計歳入歳出決算の認定について （2）議案第69号令和4年度香美町下水道事業企業会計歳入歳出決算の認定について （3）決算審査採決 報告事項 （1）小代地域活性化センター（小代物産館）建物診断結果と今後の方向性について
8月10日	調査事項 （1）所管事務調査（農林水産課、観光商工課、建設課）
9月7日	調査事項 （1）笠波トンネルの見学について （2）所管事務調査について（教育総務課、こども教育課、生涯学習課）
10月16日～10月17日	調査事項 （1）のじまスコーラ（淡路市） （2）むろと廃校水族館（高知県室戸市）
11月17日	協議事項 （1）視察研修報告のまとめについて
12月7日	協議事項 （1）視察研修報告のまとめについて のじまスコーラ、むろと廃校水族館の報告書をパワーポイントにより意見交換
3月1日	調査事項 （1）委員会活動報告のまとめについて
3月6日	協議事項 （1）常任委員の所属変更について

編集 広報公聴常任委員会 発行 兵庫県香美町議会
令和6年5月9日発行 電話 0796-36-1963
https://www.town.mikata-kami.lg.jp/

この人 ここにあり

『新屋芸能同好会 会長 田野（たの） 林左ェ門（りんざえもん）さん』

◆新屋芸能同好会 香美町小代区新屋

香美町小代区新屋を拠点に主に但馬管内のイベントへの出演や老人会・老人ホーム等へ出向き村芝居や舞踊・舞踊劇を披露するなどの活動を行っています。

また、小代区新屋の伝統芸能寿式三番叟の継承活動にも取り組んでいます。

◆設立の経緯

平成16年にお盆に芸踊りをしたのをきっかけに、村を活気づけようと、カラオケや踊りの好きな40代から60代の仲間が集まり、村祭りに歌と踊りの祭典を開催しました。平成17年には、村で伝統的に行われていて28年間途絶えていた村芝居を復活させて以来、ほぼ毎年秋祭りに芸能祭を開催していて、昨年創立20周年を迎えました。

◆会員数

現在60代から80代までの12名で活動しています。芸能祭などは村をあげて行っています。

◆活動内容

秋祭りでの芸能祭を主催したり、イベントでの舞踊や舞踊劇、敬老会などに呼ばれて出張芝居や舞踊などを披露したり、新屋芸能保存会と共に県の無形文化財に指定されている、新屋伝統芸能の寿式三番叟などの継承活動を行っています。

◆芝居や踊りの脚本・振り付け・指導

芝居の演目や脚本は定番の人情時代劇や完全オリジナル作品などを、泉流 泉貴小（いずみたかしょう）先生によりアレンジ・創作いただいて、舞踊の振り付け、演技指導も含めお世話になっています。

2023年秋「婆あ岳物語」練習風景

小代歴史芝居「小代川」

◆やりがい・楽しいこと

舞踊や芝居の稽古の後の懇親のひと時や、舞台公演での観客の声援や笑顔に触れると、とても楽しくやりがいを感じます。

◆大変なこと・悩み

芝居などは公演2ヶ月前から稽古に入りますが、最初に配役で適任者を決めることや、稽古で役者みんなが揃うことが難しく調整に苦慮します。それに会員の高齢化が進みセリフを覚えるのも大変になってきました。

◆今後の意気込み

気の合う仲間が地域の活性化に貢献することを目的に始めた同好会も昨年創立20周年を迎え、随分会員の減少・高齢化が進みましたが、気持ちを新たにして認知症防止・心と身体のリハビリのつもりで今後も芸の道一筋頑張ろうと会員一同意気込んでいます。

新屋一座

◆読者の皆様へ

芝居や踊りで楽しく交流して、少しでも地域の皆さんの活力になればと思います。声をかけて頂ければ伺いますので宜しくお願い致します。

◆編集後記◆

能登半島を中心として発生した大規模な地震でお亡くなりになられた皆さまに心から哀悼の誠を捧げるとともに、被災され避難を余儀なくされている皆さまにお見舞い申し上げます。

災害は、いつおこるかわかりません。能登半島地震は突然元日におきました。個々の備えだけでなく、地域社会全体としての防災体制の整備が重要であることを実感しました。

広報公聴常任委員会

委員長 南垣 誠
副委員長 西谷 尚
委員 松岡 大悟
小谷 康仁
藤井 昌彦
上田 勝幸
吉川 康治